

2018年8月31日

那賀日造設備（大連）有限公司の持分の譲渡に関するお知らせ

日立造船株式会社は、当社が保有する那賀日造設備（大連）有限公司（中国遼寧省大連市、総経理 石田知孝）の持分の全部を、共同出資者である株式会社ナガオカ（大阪府貝塚市、梅津泰久社長）に譲渡することで合意しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 持分譲渡の理由

当社は、中期経営計画「Change & Growth」の基本戦略の一つである「ポートフォリオマネジメントの推進」のもと、ポートフォリオによる事業の位置づけを明確にし、伸長事業や新事業への経営資源の優先配分を進めております。

今回その一環として、事業の選択と集中を検討するなかで、プロセス機器事業においては有明工場に製造拠点としての資源を集中することが望ましいと判断し、株式会社ナガオカ（以下「ナガオカ」）と中国大連市において行っていた合併事業の那賀日造設備（大連）有限公司の当社持分45%全てをナガオカに譲渡することといたしました。

なお、今後発展が見込まれる水事業では、共同で特許を取得した「HiSIS」（高速海底浸透取水システム）を中心として、ナガオカと協力関係を継続してまいります。

2. 持分譲渡の内容

譲渡対象	那賀日造設備（大連）有限公司 持分 45%
譲渡先	株式会社ナガオカ 大阪府貝塚市二色南町2番12号
譲渡契約日	2018年8月31日
譲渡実行日	2018年9月中旬（予定）中国当局による認可後

3. 業績に与える影響

本件持分譲渡による当社連結、単独業績予想の変更はありません。